



JAグループ

JA 耕そう、大地と地域の未来。



2019年

2月号

VOL.36

未来への心をつなぐパートナー
農をはぐくみ地域をつなぐ

みらい いろ



JAふくしま未来



テンポよくニラを刈り取る加藤さん



改善と合理化を 毎年繰り返す

新地町 加藤 博さん

露地物とハウス物を合わせて約2haのニラを栽培する加藤さん。現在はハウス物が収穫最盛期を迎えています。ニラを収穫しない時期は年間で6月のみで、作型の組み合わせや施肥管理で、長期的で安定的な出荷を可能にしています。

加藤さんは18年前に会社員を辞めて実家の農業を継ぎ、ニラ生産に取り組み始めました。会社員の経験で得た考え方を農業にも応用し、年間出荷量30〜35tを目標に、前年度の実績を踏まえた改善と合理化を重ねて、初年度から今までずっと右肩上がりの経営を続けています。

加藤さんは「毎年違うことを試す。実践して省力化や収量アップにつながれば、部会の仲間にも共有し、ニラ1億円産地を復活させたい」と話しました。

加藤さんの こだわり栽培

- ①ハウス内の温まりを良くするため、ビニールを二重被覆にし、かつ内側のビニールを低くして空間を狭くしています。
- ②捨て刈りのときに葉の様子を見て、病害虫の早期発見や減農薬に役立てています。
- ③束ねる作業を楽にするため、刈るときは束の大きさを揃えて刈り、収穫箱にきれいに積上げます。他にも、肥料や施肥の時期にもこだわっています!



今回は安達地区の米粉クッキング倶楽部で作ったレシピです。

米粉を使った揚げ出し豆腐

材料(4人分)

- 木綿豆腐 …… 2丁
- しめじ …… 1/2
- しいたけ …… 3枚
- ネギ …… 1/2本
- 大根 …… 4cm
- 米粉 …… 大さじ4
- おろししょうが …… 適量
- 揚げ油 …… 適量
- [Aだし汁…200ml、しょう油…大さじ2、みりん…大さじ1、酒…小さじ1]

作り方

- ①豆腐は1丁を8等分して湯通しし、その後水気を切る。
- ②しめじは小房に分け、しいたけは薄切り、ネギは小口切り、大根はおろしておく。
- ③豆腐に米粉をしっかりとまぶし、揚げ油できつね色に揚げる。
- ④鍋にAとしめじとしいたけを入れ、火が通ったら、大根おろしとおろししょうがを加える。
- ⑤器に豆腐を盛って、④をかけ、ネギのをせる。

表紙の ウラ話

今回の表紙は、そうま地区の「新地ニラ部会」の皆さんです

2月に収穫最盛期を迎える新地町のニラ。厚みがあり、幅が広いのが特徴です。新地総合支店からすぐの場所にある野菜集荷所で、ニラを出荷する皆さんを待ち伏せさせて頂きました。新地ニラ部会の皆さんは、毎日、目揃え会を行うそうで、この日も、集荷所に出荷者全員のニラがずらっと並び、それを囲んで規格や栽培技術について意見を交換していました。



並んだニラはどれも上質な物ばかり

- 03 次代の仲間 若き農業者紹介コーナー
- 04 特集 みるいる総選挙
- 08 ニュース
- 10 トピックス 福島地区、伊達地区、安達地区、そうま地区
- 12 理事さんぽ 理事と一緒にオススメ・ディースポットをおさんぽ♪
- 14 女性部活動紹介
- 16 農業人 各地の中核農家を紹介
- 18 営農情報 農業所得アップ優良事例紹介など
- 23 健康コラム「鹿島厚生病院からのお知らせ」
- 24 みるいる作品展
- 26 JAからのお知らせ
- 28 みるいるポイントカード協力店紹介
- 29 元気にすくすく みらいっ子
- 30 クロスワードパズル
- 32 イベント情報

特集

あなたが選ぶ表紙「神スリー」は!?

総選挙

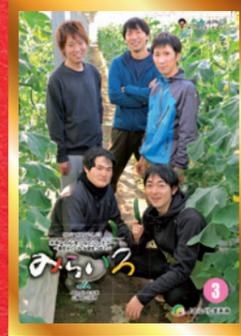
チームみ



エントリー
No8
「中村なし後継者クラブ」
(2018.10 発行)
連日の雨で撮影が心配だった回



エントリー
No6
「青年連盟 鹿島支部」
(2018.2 発行)
朝日じゃないんだ…の回



エントリー
No4
「岡山農業樹立クラブ」
(2017.3 発行)
こっちの方がしっくりきた回



エントリー
No2
「キュウリ」
(2016.7発行)
夏には、キュウリビズ



エントリー
No9
「女性部安達地区フレッシュミス部会」
(2019.1 発行)
季節の花と「華」のコラボ回



エントリー
No7
「南福島青年農業後継者会」
(2018.3 発行)
実は中腰で足が震えるの回



エントリー
No5
「平野農業後継者協議会」
(2017.7 発行)
ラグビー選手に見える回



エントリー
No3
「リンゴ」
(2016.11発行)
赤くなったら、医者年青くなる



エントリー
No1 「創刊号」
(2016.3発行)
合併記念オープニングセレモニーで

チームら



エントリー
No17
「東和地区若手農業者仲間」
(2018.9 発行)
CD ジャケットみたいな回



エントリー
No15
「みらいの4兄弟」
(2018.1 発行)
主張が強く納まりきれない回



エントリー
No13
「保原・鈴木拓郎さん」
(2017.4 発行)
ソロの表紙も良いと思った回



エントリー
No11
「モモ」
(2016.8 発行)
ふくしまと言えばコレ!



エントリー
No18
「農青連 水原支部」
(2018.11 発行)
本業がたこ焼き屋だと思っ回



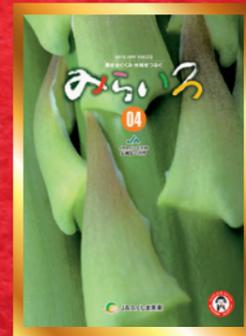
エントリー
No16
「青年部 柱沢支部」
(2018.4 発行)
青空とスプレーといぶし銀の回



エントリー
No14
「DATEC」
(2017.8 発行)
コレ、絶対に「リア充」の回



エントリー
No12
「あんぽ柿」
(2016.12 発行)
自然が作り出した果物のゼリー



エントリー
No10 「アスパラガス」
(2016.4 発行)
本宮地区の特産品! 歯ごたえバツグン

2016年の合併から3年。これまでに発行した組合員向け広報紙「みらい」は36巻になりました。一年目は、管内の特産品を知ってもらうために「農産物の色」をテーマに、その月の農産物のアップ写真を表紙に使用しました。次年度からは、若手農業者や農業後継者、青年部の皆さんにご協力頂き、「農業や地域の元氣」を取り上げてきました。そして、来月号からはこれまでと趣向を変えた紙面にチェンジ!!という事で、今回の特集では、これまでの広報紙を懐かしみながら、皆さんのお気に入りの表紙を選んで頂くため、緊急総選挙を開催させて頂きます!!

あなたのお気に入りほどの表紙!?

投票受付期間

2019年2月9日(土)～2月22日(金)

投票方法

官製はがきに①エントリーナンバー 1つ
②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢
⑥職業 ⑦電話番号 ⑧JAや広報誌に
関するご意見、ご要望、地域の問題を
記入の上、下記の宛て先までお送り頂く
か、スマートフォンで下記 QR コードを
読み取って頂き、専用フォームから投票
をお願い致します。

【宛て先】 960-0185

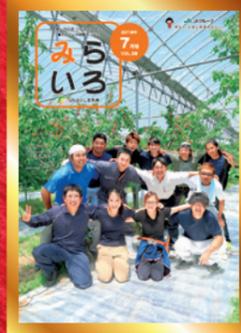
福島県福島市北矢野目字原田東 1-1
JA ふくしま未来「みらいろ総選挙」係

投票結果は来月号で
発表させていただきます。



「神スリー」に選ばれた表紙に投票した
方の中から抽選で5名の方に、JA ふく
しま未来の新6次化商品「ゆず×りん
ごジャム」(本誌ではP32)をプレゼント!!
皆様からの投票を心よりお待ちしております。

**チーム
い**



エントリー
No26

「信陵青年部」
(2018.7 発行)
反射シートが
レフ版代わり
の回



エントリー
No24

「桑折農業青年部」
(2017.12 発行)
「手を上げる!!」
の回



エントリー
No22

「青田地区
農業後継者」
(2017.5 発行)
ピント調節が
絶妙だった回



エントリー
No20

「ナシ」
(2016.9 発行)
みずみずしい～



エントリー
No27

「新地ニラ部会」
(2019.2 発行)
レンズのくもり
と戦った回



エントリー
No25

「あたらだりー
ム
アグリ株式会社」
(2018.5 発行)
配置と色合い
がきれいに納
まった回



エントリー
No23

「安達地区梨農家」
(2017.9 発行)
木漏れ日が
ジブリの回



エントリー
No21

「凍み豆腐」
(2017.1 発行)
立子山特産の
伝統食



エントリー

No19 「スナップエンドウ」
(2016.5 発行)
サヤの中身がカワイイ!

読んで楽しい、役立つ広報誌に!

～来月号から「参加型広報誌」へ～

いつも広報誌「みらいろ」をご愛読いた
だきありがとうございます。当 JA は 3 月
から新年度を迎えます。そこで、広報誌も
これまでとは趣向を変えて、組合員の皆さ
んに参加していただく「参加型広報誌」に
リニューアル致します!毎月のテーマを決め
て、テーマに沿って読んで楽しい、役立つ、
誌面作りに取り組みます。今回は特別にリ
ニューアル情報を一部紹介します。

リニューアル① 表紙が白いい!

なんと表紙がぬりえになっています。広報誌
の表紙を自分色に染めてみませんか?毎月の
ぬりえ作品から 1 枚最優秀作品を選び、最優
秀作品の方に A コープ商品を進呈致します。

リニューアル② 何度でも役立つ!

最後のページには旬の農産物を使用した
簡単レシピや野菜の豆情報を紹介。切り取っ
て綴ることができるので何度でも役立ちます。

その他にも、家庭菜園情報や家族農業紹
介、モノづくり名人の紹介など読んで楽しく、
役立つ情報が満載です。

今後とも JA や広報誌を
よろしく願い致します。



来月号からの表紙
(イメージ)

**チーム
ろ**



エントリー
No35

「県北果樹
研究会」
(2018.8 発行)
腕組みが
一直線の回



エントリー
No33

「北信農業
後継者会」
(2017.11 発行)
畑で運動会!!!
の回



エントリー
No31

「青年連盟鹿島支部」
(2017.6 発行)
雨が
降っていたん回



エントリー
No29

「コメ」
(2016.10 発行)
毎日食べても
飽きない主食



エントリー
No36

「あんぼ柿生産部会
堰本支店支部」
(2018.12 発行)
校了日ギリギ
リの撮影会
(回)



エントリー
No34

「畜産未来の会」
(2018.6 発行)
牛さんのペース
に合わせた回



エントリー
No32

「青年連盟原町支部」
(2017.10 発行)
結構チクチクするん
だけの回



エントリー
No30

「イチゴ」
(2017.2 発行)
子どもも
女性も好きな
「果実的野菜」



エントリー

No28 「サクランボ」
(2016.6 発行)
果物のトップバター

NEWS 1

安達地区きゅうり部会
販売金額11億円
達成祝う



▲偉業達成を祝う乾杯

安達地区やさい部きゅうり専門部会は1月22日、販売金額11億円達成祝賀会をラポートあだちで開催しました。部会役員やJA役職員、行政・市場関係者など約80人が出席し、11億円達成を祝いました。同部会は今年度、販売数量が2995tで、販売金額が前年比39%増の11億4千万円となりました。

祝賀会では伊藤昌廣専務や関係者らが祝福し、阿部興一部会長は「次年度以降も部会一丸となって産地発展、生産努力していきたい」と謝辞を述べました。その後、同部会役員の植野幸一さんの発声で乾杯し、交流を深めました。

NEWS 2

稲作振興大会
来年度生産面積
拡大へ



▲稲作振興大会の様子

JAは1月13日、そうま地区稲作振興大会を南相馬市の鹿島農村環境改善センターで開きました。生産者や流通市場業者、JA役職員ら約180人が出席し、平成30年度米集荷実績や31年度米の取り組み方針を確認しました。そうま地区稲作部会の佐藤保彦部会長が「今年度は異常気象で作付けが伸びなかったが、来年度も関係者が一丸となって取り組んでいく」とあいさつ。(株)むらせや財団法人電力中央研究所の講演もありました。

NEWS 3

（社）福島県国際農友会海外派遣
12人がアメリカで
農業研修

福島県国際農友会は1月21日から30日までの10日間、海外派遣研修事業でJA管内の生産者9人を含む、県内の若手生産者12人をアメリカ合衆国に派遣しました。参加者は大陸を横断しながら有機栽培農家や大型植木農家などを訪れ、大規模農家の実態や経営について学びました。10日には福島市の杉妻会館で壮行会を開き、研修生全員が一言ずつ、出席者の前で目標を述べました。福島市松川町の五十嵐公貴さんは「学



▲アメリカで農業を学んだ参加者（壮行会で）

んできたことを地元の農業経営に活かし、農業発展に貢献できれば」と話しました。

NEWS 4

福島市農始祭
今年の豊作願い
200人集う



▲ついた餅を高らかに持ち上げる菅野組合長など

JAと福島市は1月17日、平成31年福島市農始祭を福島市のウェディング・エルティで開き、生産者など約200人が出席しました。

第一部では市農業賞の表彰式を行い、「農業賞営農集団部門」受賞の水保地区遊休農地対策協議会、「農業奨励賞次世代農業者部門」受賞の橋内義知さん・望さん夫妻、「地域活性化部門」受賞の油井健治さん・妙子さん夫妻が、木幡浩市長から表彰状と記念品を授与されました。第二部では、農作業事故が増えていくことから安全祈願祭を初実施。第三部の新春交換会では、恒例の餅つきで会場は盛り上がりました。

NEWS 5

管内12市町村長意見交換会
販売高300億円目指す



▲初開催の管内市町村長意見交換会

JAは1月21日、福島市の摺上亭大鳥で管内市町村長との意見交換会を開催しました。JA役職員や管内12市町村長ら43人が出席し、販売品販売高300億円を目指し、平成31年度からの3年間の地域農業振興計画について意見を交わしました。

JAはこれまで地区本部毎に市町村と意見交換会を実施してきましたが、管内12市町村長と一堂に会して意見交換するのは今回が初めて。菅野孝志組合長と各市町村長らがそれぞれあいさつし、各地で取り組んでいる農業振興や課題などについて話しました。



▲市町村長らと意見を交わす菅野組合長

意見交換会ではJAの安斉弘幸営農部長が、管内農業の実態や地域農業の方向性について説明。東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故の影響による耕作放棄地の増加や担い手不足などの課題が挙げられました。その後、地域農業振興で重要な取り組みの「農業の担い手育成支援」・「鳥獣害対策」・「農地保全」・「労働力確保対策」をテーマに、各市町村長がそれぞれ意見を述べ、菅野組合長と意見を交わしました。菅野組合長は「地域の特徴を残しながら、農業振興に取り組むことが重要」と話しました。

NEWS 6

相続・遺言セミナー
笑って楽しく
落語で学ぶ

JAは1月22日、落語で学ぶ相続・遺言セミナーを開きました。テレビ会議システムを活用し、管内12会場で同時開催。部会員や地域住民など182人が参加し、笑って楽しく相続について学びました。遺言信託契約10件突破記念企画。資産運用部会運営委員会の尾形武治委員長とJAの石幡洋治常務があいさつ。行政書士きざき法務オフィスの木崎海洋代表（ここ



▲落語で講演する木崎さん

ろ亭久茶）を講師に招き、「争族」とならないための事前対策や後見制度の重要性などについて、自身の体験談をもとに落語で講演しました。参加者は普段と違うセミナーを楽しんでいる様子でした。

NEWS 7

梁川総合支店
「花おじさん」に感謝

梁川総合支店のカウンターには、「花おじさん」と呼ばれる地元組合員から、季節の花が毎月届きます。花が届くようになったのは、支店に併設する「みらいホールラブル」が新築した平成25年から。それから約6年間、夏場は鉢物、冬場は花束で花が届き、支店内を華やかにしてきました。同支店の紺野和之支店長は「こうして支店を気にかけてくれてありがたい。これからも毎月送ってもらえる



▲アレンジメントを飾る職員

ような、地元で愛される支店でありたい」と話しました。1月4日に、新年をイメージしたアレンジメントが届き、窓口担当者は「きれいだね」「ありがたいね」と話しながら、カウンターに飾りました。

もも・おうとうりんご
剪定講習会各地で

当JAと福島市園芸農産振興会は1月中旬、各地で果樹の剪定講習会を開きました。
15日は福島市内の園地でも剪定講習会を行い生産者約100人が参加しました。16日にはおうとう剪定講習会を行い、約70人が参加。青森県の留長果樹園の留目秀樹さんから高品質生産のための整枝剪定を学びました。同日、りんご剪定講習会も行い、120人が参加。「昨年の猛暑や台風の影響で弱まった枝の樹勢回復」をテーマに、JAの佐藤宏一職員が説明しました。



▲実演を見つめる生産者（おうとう剪定講習会で）



▲若木の剪定を学ぶ生産者（りんご剪定講習会で）

きもの発表会開催
新作の振袖など
色鮮やかに



▲新作の振袖を試着する来場者

年金友の会長寿祝い

浅野ナヲさんの
100歳祝う



▲100歳を迎えたナヲさん（前列中）

伊達地区本部は1月19日、20日、新作の振袖や訪問着、帯、各種和装小物などを数多く取り揃えた「新春京都新作ブランドきもの発表会」をセレビアスカイパレスで開催しました。
会場内には色鮮やかな100点以上の新作振袖や訪問着が並んだ他、母親の思い出の振袖を新品同様に蘇らせる仕立て直し、振袖オーダーレンタルなどのコーナーを設けました。また、御寮織コーナー、高級バックフェア、人気ブランドジュエリー、腕時計、福袋の販売。うまいもの物産展、数珠や水引アクセサリー作りの体験コーナーなどもあり多くの来場者で賑わいました。

桑折町の浅野ナヲさんが1月10日に100歳の誕生日を迎えられたため、JAは長寿祝いをナヲさんの自宅で行いました。
贈呈式には舟山悦雄本部長、八木沼惣一年金友の会睦合支部長、玉手淳西部エリア統括部長、矢ヶ部明子睦合支店長が出席し、感謝状や記念品を贈呈しました。
ナヲさんは、好き嫌いなく何でも食べ、暗算が得意だそうです。ご家族は、「母が元気に100歳を迎えて誇らしい」と話していました。

大きく品質良好

あさつき出荷順調



▲あさつきを収穫する佐藤さん夫婦

後の天候が順調に推移したことから、大きく品質は良好。作業は3月上旬まで続き、県内や仙台市などに出荷します。

同地域で育てられるあさつきは、新芽状で白く太い茎が特徴。同地域では25戸の農家が4・5haを作付け。JAでは今年、約25tの出荷を見込んでいます。

あさつきを30a栽培する安達地区やさい部あさつき部会の佐藤悦美副部会長は「今年は大きくて最高の出来になった」と笑顔で話していました。

静岡で復興PR

青年連盟鹿島・小高師部



▲レースに参加した盟友ら

JAそうま地区青年連盟鹿島支部と小高支部の盟友ら17人は1月12日、静岡県富士スピードウェイで開かれた「第12回スーパーマチャリグランプリ」に参加しました。

米粉フッキング倶楽部

安達地区本部は1月17日、米粉フッキング倶楽部（二本松会場）の料理講習会を男女共生センターで開きました。

今回はいちご大福、キャベツしゅうまい、揚げ出し豆腐、白菜ロールのクリームスープに挑戦。参加者の皆さんは手際よく調理を行い、短時間で4品が完成しました。
最後は皆でテーブルを囲み、作った料理を味わい「野菜たっぷりヘルシーだね」などと話していました。



▲完成した料理を味わう参加者の皆さん

豊作・家内安全願う

稲穂付け



▲稲穂飾りを手渡す伊藤支部長（右から2番目）ら

JA女性部そうま地区本部相馬総合支部は1月6日、今年の農作業が順調で豊作であるようにと願い、相馬市の相馬中村総合研修センターで稲穂付けを行いました。
同女性部員やふれあいグループ協議会みどりの会の会員、部員、会員のお孫さん達約60人が参加。紅白餅や恵比須様、大黒様、鯛など縁起の良い煎餅もちを飾り付けました。
7日には、JAそうま地区本部で贈呈式を開き、同支部の伊東千恵子支部長や杉森八重子さん、大和田友子さんの3人が八巻吉邦営農経済担当部長に「今年も飾ってください」と手渡しました。

4 道の駅国見あつかしの郷 ●住所 国見町藤田字日渡二18-1

平成29年5月にオープンした道の駅国見あつかしの郷。施設内は国見町産の野菜などを使ったお惣菜やスイーツなどを味わえるビュッフェスタイルのレストランや落ち着いた雰囲気です。地元野菜がたくさん並ぶ「くにみ市場」、さらには大広間・研修施設、こども木育広場「つながる一む」など多くの人が楽しめる施設が揃っています。また、道の駅では珍しい宿泊施設も備えています。



町の木材をふんだんに使った客室



国見町の米を使用した地酒「国見あつかしさん」



季節の農産物がずらりと並ぶ「くにみ市場」



5 あつかし歴史館



奥州合戦を再現した模型を見る村上理事

JA大木戸支店から徒歩数十秒!平成24年に閉校になった旧大木戸小学校を改修し、29年1月にオープンしたあつかし歴史館です。

館内には、当時の校長室や保健室が残されており、校長室には大木戸小学校の卒業文集が、保健室には

発掘調査で出土した文化財などが展示されています。さらには国見石や奥州合戦にまつわる資料なども有り、町の歴史や文化に深く触れることができます。

取材に訪れた日は歴史文化資料調査員の笠松さんが町の歴史についてとても丁寧に説明してくれました。

七夕や五月の節句など季節に合わせたイベントも開催しています。

施設情報

- 住所 国見町大字大木戸字霞原3
- 営業時間: 9:00 ~ 16:30
- 定休日: 月曜日(祝日・休日の場合は開館し、翌平日に休館)、年末年始
- TEL: 024-585-4520



国見石などが展示されている



卒業生たちの卒業文集

1 阿津賀志山

●住所 国見町大木戸字阿津賀志山三地内

地元では国見山などと多くの名称で呼ばれる阿津賀志山。山頂付近まで車で行くことが可能です。山頂の展望台からは町を一望することができます。おすすめは春と秋。春は町内に桃や桜などの花が綺麗に咲き誇り、秋は稲穂が黄金色に色づく景色が見られます。

さらに阿津賀志山の中腹から南には、1189年の奥州合戦時に奥州藤原氏が源頼朝軍を迎撃するために築いた約3・2kmの堀と土塁からなる「阿津賀志山防塁」が現存しています。



阿津賀志山防塁(下二重堀地区)



綺麗に見える雪景色



山頂に建てられている追憶乃碑

2 国見峠まつや

明治35年創業の食事処国見峠まつや。山菜や採れたての野菜を使った料理を提供しています。さらに大人数でも宴会ができるため、地元のスポーツクラブなどで宴会を楽しむ人が多いとのこと。町内近辺であれば送迎もしてくれます。

取材した日は地元卓球クラブの方々が宴会をしていました。

宴会をしていた利用者は「居心地がとてもいいので、ついつい長居してしまう」と話していました。



宴会を楽しむ卓球クラブの皆さん

3 義経の腰掛松

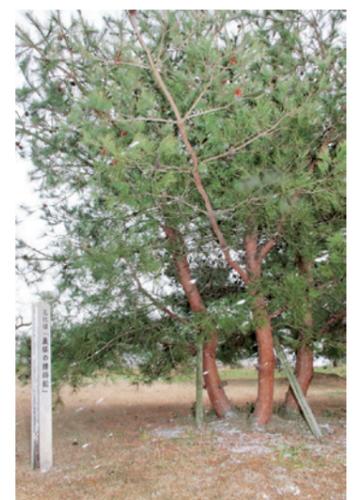
●住所 国見町石母田字笠松地内



初代松が保存されている覆屋

源義経が平泉に下向する際に、休憩のために腰を掛けたとの伝説が由来として伝わります。初代松は幅10.5メートル、高さ4メートル程度、笠松状の優美な松だったと言われています。江戸時代に多くの旅人や文人が訪れた初代松は、現在幹を覆屋に保存され、その傍らに2代目松から接木した3代目松を育成しています。

弁慶の硯石・伊達の大木戸(阿津賀志山防塁)とともに、義経ゆかりの旧跡地として名所になっています。



育成中の3代目松

伊達地区
国見編

おでかけ
みらいロード
理事さんぽ

当JA理事・監事の皆さんと地域のあんな所やこんな所を巡る企画、理事さんぽ。今回は国見町で村上義敬理事に紹介してもらいました。

施設情報

- 住所: 国見町大木戸字幡門場26
- 営業時間: 11:00 ~ 14:00 / 17:00 ~ 宴会終了まで
- 定休日: 水曜日(宴会があれば営業)
- TEL: 024-585-2370



安達 コンサートや余興を楽しむ

女性部安達地区本部は1月12日、レポートあだちで新春のつどいを開きました。華やかな着物に身を包んだ女性部員やJA役職員ら約120人が参加し、コンサートやカラオケ、踊りなどで新春を祝いました。

菅原ハル子部長は「十分に楽しんで親睦を深めてほしい」とあいさつ。菅野孝志組合長が祝辞を述べ、武田満里子前部長の発声で乾杯しました。

つどいでは障害と向き合いながら歌手活動を行っている本田知美さんが「城下二本松菊人形」など10曲を熱唱。途中、本田さんの歌に合わせて全員で踊るなど会場内は賑わいました。

コンサート後には参加者らがカラオケやダンスを披露

するなど余興を楽しみました。最後にお楽しみ抽選会も実施し、「きずなの力音頭」を全員で踊りました。



踊りを披露する部員の皆さん

安達 楽しくジャディスで交流



ジャディスを踊る部員の皆さん

女性部安達地区二本松総合支部は1月20日、二本松支店で初笑い健康まつりを開催し、部員128人が参加しました。

今回は二本松のジャディスクラブの菅野淑子さんを講師に迎え、参加者の皆さんはジャディスを楽しそうに踊っていました。また、ジャディスクラブの皆さんの踊りも鑑賞しました。

昼食にはキムチ漬けの素で作った焼肉のタレを使用したもやし炒めや甘酒を使ったスムージーなどを試食しながら、交流を深めました。

同時に開催したオーダー靴の販売も大盛況でした。

フレッシュミズの主張」に出場予定のフレッシュミズ部会の門馬美貴会長が「私の宝物」と題して発表し、会場から「がんばれ」などの声援や励ましの言葉などが贈られました。

活動発表の部では、各支部が練習してきた大正琴や踊りなどを披露し、演目が終わるごとに大きな拍手が沸き起こりました。

また、ロビーにはつるし雛サークルのメンバーが作成した、つるし雛やフラワーアレンジメントなどの作品が展示され、来場者の心を癒しました。



展示コーナーには多くの来場客が訪れました

福島 豆腐作りの手間ひまを体感 笹谷小学校学校教育支援事業

JAは1月16日、福島市立笹谷小学校で学校教育支援事業を行い、5年生80人が豆腐作りを体験しました。

講師を務めたのは女性部余目支部の部員6人。まず講師の皆さんが、水に浸した大豆をミキサーでよくつぶし、煮て、豆乳とおからを作り、豆乳ににがりを加えると豆腐が出来ることを説明。児童たちは豆腐作りをするのが初めてでしたが、講師の皆さんからアドバイスをもらいながら、協力しておいしい豆腐を作りました。

参加した児童は「緑の豆が、白い豆腐になってびっくりした」「豆腐は数年かかってできると思っていたけれど、10分でできて驚いた」「普段食べているものが、手間や時間がかかっていることを知れて良かった」など多くの発見があった様子で、食と農業の関わりを実感していました。



豆腐作りを体験する児童たち



女性部 活動紹介

そうま 第3回生活文化活動発表大会 練習の成果を発揮し交流を深める



練習の成果を披露する日立木支部の皆さん

そうま地区本部と女性部そうま地区本部は1月20日、相馬中村総合研修センターで「第3回生活文化活動発表大会」を開催し、部員やJA役職員ら約220人が参加しました。

意見発表では、女性部各総合支部の代表者6人が「女性部活動」や「女性部への想い」などを発表。お互いの活動や考えに理解を深めました。また、平成31年度「フ

伊達 新春きものパーティー開催

女性部伊達地区本部は1月11日、伊達市保原町のセレブアスカイパレスで新春きものパーティーを開催し、女性部員など180人が参加しました。色とりどりの訪問着や色留袖、振袖などで着飾った参加者が一同に集まり、着物を着る楽しさや良さを再発見しました。



抽選会を楽しむ参加者

アトラクションではEntertainer Hi2さんによるスタイリッシュコメディショーが行われ、会場内が大いに賑わいました。お楽しみ抽選会では豪華賞品が参加者に贈られました。



多くの部員が交流を深めたきものパーティー



ネギを掘り起こす敦史さん

農業所得アップ
みらいる!テン
所得向上への取り組みを
紹介しています。

課題をしっかりと改善し 品質・収量アップ目指す

効率の良い取り組みを徹底

そうま地区 川上 敦史さん

●品目 ネギ 花卉 苗木

新地町の川上種苗園でネギ30a、小菊1haを栽培し、苗木販売も行う敦史さん。学生の頃は税理士を目指して勉強していましたが、人手不足の影響もあり大学卒業と同時に種苗園を営む両親の元に就農しました。

就農後は主に苗木の作り方などを学び、3年後には種苗園の代表に就任。代表になつてからは、経営や従業員のことを考え収入を増やすために小菊やネギ栽培に挑戦しました。

地域に根付いている作物からはじめようと考えていた敦史さんは、まず設備コストが少なく済む小菊栽培を始め、2年前から秋冬の作物としてネギ作りを始めました。

課題を次年度で改善し、 品質・収量アップへ

ネギ栽培1年目は耕運機などを使って土あげしていましたが土がかたく、悩んだそうです。「耕運機は違うな」と思った敦史さんは、2年目からトラクターを使って土あげを実施。結果、土が柔らかくなり管理がしやすくなったそうです。「前年度の反省をしっかりと見つけ直し改善することが大切」と敦史さんは話します。

従業員教育を徹底

作業効率があがる職場作りに取り組み

敦史さんは現在従業員を9人雇用しています。従業員が効率よく作業を行うために「見える化」を徹底しています。ネギ出荷作業の場合、毎日時間あたりの出荷数を記録し、従業員でデータを共有。こうすることで1時間あたり何箱出荷できているかが分かり、短い時間で多く出荷するために今後どうすればいいか考えてもらうことで作業効率アップ、出荷数増に繋がっています。

「効率良くやればさほど速さは関係ない。思考能力を鍛えることも重要」と敦史さんは話します。

地域のために遊休農地活用

新地町の農業委員も務める敦史さんは遊休農地を活用してネギなどを栽培しています。今年の秋にはネギを1ha増やし、新たに春菊の栽培も始めようと考えています。「一つ成功したらどんどん次の品目に挑戦していきたい。そして儲かる農業を実現していきたい」と話し、いずれは法人化も見据えています。地域や従業員のために敦史さんはこれからも挑戦し続けます。



箱詰める敦史さん



収穫されたばかりの大量のネギ



ネギの皮を剥く作業をする敦史さん

新規就農者らに農業の情報伝える 平成30年度 JAふくしま未来 新規就農者・農業後継者応援セミナー 特集

当JAは12月18日、管内で新規就農を希望する方や就農5年未満の方、青年農業後継者等を対象に「新規就農者・農業後継者応援セミナー」を福島市ウェディングエルティで開き114名が出席し、先進事例の講演や意見交換会などを通して、営農に関する様々な情報を収集しました。セミナーでは、千葉県農業生産法人株式会社ベジフルファームの田中健二代表取締役と長山衛取締役が「ベジフルファーム農業革命」と題し経営の特徴やこだわりなどを、講演者からの希望により、進行役とのディスカッション形式で紹介しました。また、優良事例紹介として西会津で営農をしているめごい菜農園の渡部佳菜子代表が親元就農をしてからの道のりやアドバイスなどの講演を行いました。

【ベジフルファーム農業革命】
講師：農業生産法人(株)ベジフルファーム
代表取締役 田中 健二氏
取締役 長山 衛氏
—ベジフルファームの紹介—
千葉県富里市、流山市を中心に、18haの農地で小松菜、大根、ニンジン、落花生その他野菜を栽培している。社員7名、外国人技能実習生11名、パート21名を雇用し経営している。



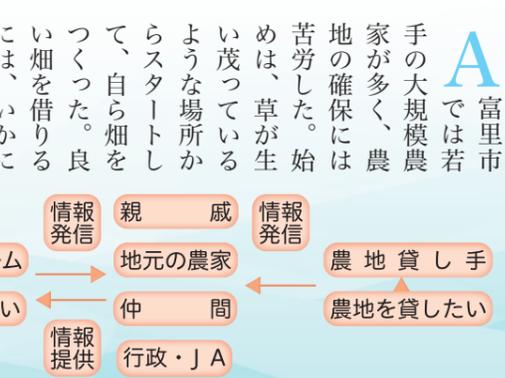
『なぜ今、農業やらないんですか？』
この時代、こんなに面白くて、可能性だらけの仕事がなぜやらないのか。農業、最高！一緒にやろうぜ！農業をやると決めてよかった。いつもそう思っているわけじゃない。マジで農業は面白い！

Q 農業にうってつけの人材とはどの様な性格の方か？
A 負けず嫌いの方。負けるのが嫌だから絶対、人より先に弱音を吐かない。ベジフルファーム設立当初、栽培面積を広げすぎて収穫に追われる日々が続いたことがあった。農業の大変さに心が折れそうにもなったが、一緒に働く仲間が弱音を吐かないから、頑張ることができた。

音を吐かないから、頑張ることができた。
農機具のメンテナンスができる。農業をしていると農業機械がよく壊れる。完全に壊れる前にちゃんとしたメンテナンスをすることが大事。
仲間を大切にできる方。1人で悩んでいても解決しないこともある。お互いの情報交換は絶対に必要。ぜひ、農青連・後継者組織、JA生産部会などに加入し積極的に情報交換をしてほしい。

Q 田中代表取締役は、父親が経営する青果市場（仲卸業）で働いていた経歴があるが農業を始めようと思ったきっかけは？
A 産直商品が流行となっていた頃、産地まわりをしていた時に年配の夫婦が「畑を荒らすと近隣に迷惑がかかるから」と無理をして農作業をしている姿を見て、農業には若いチカラが必要なのではないかと感じた。また、今でも師匠となっている方との出会いがあり、農業に魅力を感じた。

Q 新規参入のことで農地の確保が大変だったかと思うが、どのように今の面積まで拡大したのか？
A 産直商品が流行となっていた頃、産地まわりをしていた時に年配の夫婦が「畑を荒らすと近隣に迷惑がかかるから」と無理をして農作業をしている姿を見て、農業には若いチカラが必要なのではないかと感じた。また、今でも師匠となっている方との出会いがあり、農業に魅力を感じた。



Q 農業のポテンシャルとはなにか？
A サラリーマンはどんなに一生懸命働いても利益を上げても、月収は決まっている。それに比べて農業は努力と工夫でいくらでも稼ぐことができる。農業をやっていると「昨日と同じ日」は一日もない。面白いと思える発見が毎日ある。最近では、自分がない場合でも会社力がまわるように、部下の育成に力を入れている。土や風や日光を体で感じながら畑での直観力を身につけてほしい。

Q 農業にうってつけの人材とはどの様な性格の方か？
A 負けず嫌いの方。負けるのが嫌だから絶対、人より先に弱音を吐かない。ベジフルファーム設立当初、栽培面積を広げすぎて収穫に追われる日々が続いたことがあった。農業の大変さに心が折れそうにもなったが、一緒に働く仲間が弱音を吐かないから、頑張ることができた。

Q 「タイムカードを押したら自分は芸能人だと思う」と著書に記載されていたのがかけていることはなにか？
A タイムカードを押したら、自分のやるべき仕事をやらなければいけない。農業でも、各自理想論があると思う。その理想論に近づかため自分が役者となり、目標を果たしていくイメージ。

Q ベジフルファームの社員全員が農業未経験者とのこと、どのように技術習得したのか？
A 真っ白なキャンパスに絵を描くほうが絵を描きやすい。わからないことが多かったが、地元農家の方に教えてもらいここまでくることができた。

Q 地元農家の方から教えてもらえるようになるポイントは何？
A 教えてもらう方が得なので、「そんなこともきくの!？」ということまでどんどんきく。

Q 好きな言葉は「オヤジの足跡がひとつめの肥やし」とのことだが、どのような意味か？
A いい農産物を栽培している方は、必ず頻りに畑をみている。農業ほど、現場を直接みるのが大事な仕事はない。肌で感じなければわからないことばかりだ。

Q 近隣に同世代がいないこともいる方がいると思うと頑張ろうと思える。日々モチベーションを保つ方法はなにか？
A やりたいと思ったことは我慢せずにやること。農機具が好きなら、いい農機具に乗りテンションを上げる。

Q 向上心が強く、負けず嫌いのマインドを持つには？
A 自分の中でこれだけは負けたくない、ゆずれないという気持ちを見つめること。

【参加者からの質問コーナー】

Q 近隣に同世代がいないこともいる方がいると思うと頑張ろうと思える。日々モチベーションを保つ方法はなにか？
A やりたいと思ったことは我慢せずにやること。農機具が好きなら、いい農機具に乗りテンションを上げる。

Q 向上心が強く、負けず嫌いのマインドを持つには？
A 自分の中でこれだけは負けたくない、ゆずれないという気持ちを見つめること。

Q 好きなことが出来る農業を目標にしている。ベジフルファームでの最終目標は？
A 規模拡大をして利益を上げること。従業員の給与をもっと上げたい。

Q 農業に従事している中で、同じ志をもつ仲間は大切だと感じてくる。仲間との出会いや集まってくる方法はなにか？
A 自分のアツい思いをぶつけていたら、自然と仲間が増えていった。上手に伝えていくことで仲間が集まってくる。

Q 農業に従事している中で、同じ志をもつ仲間は大切だと感じてくる。仲間との出会いや集まってくる方法はなにか？
A 自分のアツい思いをぶつけていたら、自然と仲間が増えていった。上手に伝えていくことで仲間が集まってくる。



【優良事例紹介】

講師・めごい菜農園 代表 渡部 佳菜子氏
就農者の先輩として今年で就農して8年目となった。まだまだ、模索する毎日。自然を相手にしているため、毎年ながおきるかわからない。だからこそ、可能性に満ち溢れた仕事だと思っている。一緒に福島市の農業を盛り上げてくれる仲間がひとりでも多く増えたら嬉しい。



【意見交換会】

意見交換会では地区や栽培品目別に10班にわかれて、JA職員の進行のもと一人ずつ現在の経営形態や悩みなどを発表。若手生産者が抱える悩みを集約した他、行政やJAの担当者が解決策を提案しました。

紹介 【ふくしま未来農業協同組合青年農業後継者組織の活動について】
JAふくしま未来誕生に伴い、福島・伊達・安達・そうまの4地区の受皿として設立。若い農業者として安定した農業経営を確立し、農業を基盤とする地域づくりを実践するとともに、盟友同士での情報共有をしながら意識統一を図っている。あなたも、JA青年組織に加入して活動してみませんか？

読者プレゼント

農業生産法人(株)ベジフルファーム代表田中健二氏の書籍『ヤンキー村の農業革命』を抽選で10名様にプレゼントします。
応募方法
(1)ハガキでの応募
○必要事項
郵便番号・住所・電話番号・氏名・記事に関するご意見・感想等を明記の上、下記宛名までご郵送ください。
○応募締切
平成31年3月8日(金)
○応募宛先
〒960-0185 福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来営農部農業振興課

(2)FAXでの応募
○FAX宛先
ハガキ同様必要事項をご記入の上FAX番号(024-529-6512)まで送信願います。送信後、農業振興課(024-573-1303)にご一報いただければ幸いです。
当選発表は厳選な抽選の上、商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。抽選に漏れた方にも当日の資料を差し上げます。
また、書籍以外の方で当日の資料をご希望の方、当セミナーで紹介しました平成28年「儲かる農業(トップリバー)」、平成29年「儲かる個人農家が地域を耕作(百姓王)」の資料希望の方は営農部農業振興課までご一報願います。

組織代表者に伺う今後の展望
小国地区(伊達市霊山町)



小国地区は国道115号線（福島―相馬間）が横断し、上小国（12農事組合）下小国（13農事組合）で構成され、平成29年度の販売品販売高は右記の通り。組織代表者に今後の展望を伺いました。

品目	販売額
主食用米	990万円
きゅうり	1,620袋/30kg
アスパラガス	9,575万円
いんげん	708万円
春菊	213万円
ツルムラサキ	200万円
その他野菜	195万円
生食もも	758万円
あんぼ柿	1,231万円
加工もも	2,540万円
その他果実	35万円
その他果実	353万円
畜産	6,015万円
合計	2億2,813万円

前列左から石上副支部長、渡辺支部長、狗飼会長、渡辺支部長、森藤副支部長
後列左から渡辺副会長、石上副支部長、渡辺副会長、大竹支部長、狗飼理事、菅野部会長

※飼料用米は894袋/30kg
※集計可能な品目を表示

渡辺栄きゅうり生産部会霊山支部長・大竹秀紀もも生産部会霊山支部長・石上一成同副支部長兼りんご生産部会霊山支部副支部長・菅野宗雄霊山加工桃生産部会会長

きゅうりは平成30年度は1億1千万円を突破、山の合間の圃場で西日は当らず、高温化の影響をあまり受けず、栽培に適した土地です。平坦地は穂友を中心に水田を守り、山間部はきゅうり用小国を潤したい。もも（生食・加工）は永年作物のため、計画的な植栽が必要で、現状維持が目標です。保原地区より2-3日生育が遅く盆前需要の出荷になることが救いです。

りんごの栽培面積は多くはありませんが、お歳暮等のギフト需要は高く、JA直販をはじめ若い年代の購入、ギフト文化維持を意識する必要があります。

渡辺芳子女性部小国支部支部長・森藤啓子副支部長・石上幸子副支部長

部員は30名です。やはり楽しみは料理教室や温泉日帰り研修です。また、JAまつりへの出店も思い出に残る行事です。どこも同じかと思いますが、若い方に参加していただければと思います。直売所かぼちゃ等に高齢になっても出荷できる農業、女性部を初めとした地域組織活動にいつまでも参加できる健康・気力を維持できればと思います。

狗飼功農事組合会長・渡邊繁副会長・渡辺文雄副会長

農事組合はJA文書配布とJA行事の取りまとめです。一番やりたいこと・やってほしいことは獣害対策と若手農業者拡大です。行政支援の牧柵設置でイノシシ被害の少なくなった地区もあり、計画的に取り組む必要があると感じます。また、昨年8月に「りょうぜん小国若い農業者の会」が発足、道の駅での朝市実施、今後首都圏でのマルシェ開催目標が新聞報道され、小国地区の希望となって活躍を祈ります。今後、広報誌でも紹介いただければと思います。

狗飼みよ子理事

ほとんどが山間地。農業を継続する事は大変ですが、若手農業者が増えて、更に小国地区を盛り上げていただければと思います。現在、次期地域農業振興計画を策定中ですので、組織代表者、若手農業者をはじめ一人でも多くの組合員農家の方々の意見をいただきたいと思っています。

<小国地区管内での取り組み(案)> (営農指導員作成、上記組織代表者の声を追加、今後協議していただきます)

<p>「やりたいこと」 地域農業の将来に向け、組合員、JA役職員がやりたいと思うこと <地域農業関係者の思い(主観的情報:組合員ヒアリング)></p> <p>①担い手確保に向けた取り組み ②新規就農者の増加 ③有害鳥獣への対策 ④農産物価格の安定化 ⑤耕作放棄地対策</p>	<p>「やってほしいこと」 地域農業の将来に向け組合員農家がJA役職員にやってもらいたいと思うこと JAが組合員農家にやってもらいたいと思うこと</p> <p>①営農指導員の長期配置 ②指導員の技術及び知識の向上 ③有害鳥獣対策 ④後継者及び次世代農家の育成 ⑤風評被害の解消</p>
<p>小国地区の次期地域農業振興計画で取り組む農業振興計画</p> <p>◎獣(イノシシ)害対策を確立 ◎若手農業者の拡大・新規就農者の誘致</p>	
<p>「すべきこと」 ターゲットとするマーケットの獲得に向け、地域農業が取り組むべきこと <地域農業を取り巻く外部環境「客観的情報」(外部分析)></p> <p>①地域交流の場への参加 ②住みやすい環境作り ③消費者のニーズや販路拡大に向けた情報収集</p>	<p>「できること」 地域農業の特性(土壌・気候、ロケーション、農家特性等)に鑑み、できること <地域農業の強み・課題「客観的情報」(内部分析)></p> <p>①地区毎の活発的な意見交換、学びの場の提案 ②アグリサービスや農地中間管理機構の積極的な活用</p>

営農集団紹介

「有限会社 穂友」

伊達市霊山町小国地区は福島市大波地区と接しており、四方を山に囲まれた丘陵地帯です。ここには農協発祥地として有名な「佐藤忠望」の石碑が建立されています。今回は水田の受託作業を中心とした「有限会社穂友」(ほゆう・フォーユー・きみのために)を紹介します。

設立経過

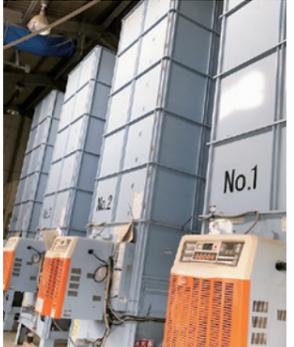
小国地区では昭和53年より、県北地域でも先駆けて水田の基盤整備を進めてきました。同時に育苗や乾燥等の近代化施設を導入すべく、任意組織の「霊山町水稲作機械利用組合」を平成8年に立ち上げました。その後、経営の安定や直売所「かぼちゃ」の設置運営を推進するため、平成15年には水稲受託組織の有限会社穂友(1号法人)を5名で設立しました。



左から高野弘通取締役、梅澤博之代表取締役、石上雅之取締役、石上一成取締役、清野翔大社員

東日本大震災後、平成25年には小国地区の耕作放棄による水田の荒廃を防ぐため、自らが農地を借り受けることができる農地所有適格法人となりました。同時に社員1名を採用して各種社会保険に加入し年間雇用しており、取締役4名、社員1名の計5名で運営しています。

現在の運営状況



平成26年福島県営農再開支援事業で導入したライスセンター

現在霊山町全域より、水稲育苗供給70ha、刈取り調整42haを受託し、また農地中間管理機構より6haを借り受け、「天のつぶ」「こしひかり」を作付しています。

平成15年より霊山町の米の品質向上とブランド化を目指した、「旨い米づくり研究会」を発足させ、食味の向上に努めてきた結果、「穂友の旨い米」として平成30年3月にオープンした、道の駅「伊達の郷りょうぜん」のレストランでの食材や売店販売、また事務所隣接した直売所「かぼちゃ」で販売して好評を得ています。

直売所では、園芸品目や山菜・きのこ類を販売してきましたが、震災の影響で販売額が激減してしまいました。しかしその後、安全性のPRや東北中央自動車

道霊山ICの開通によりリピーターも増加しています。生産者にとって園芸品目等の直売所での販売は現金収入の確保に大いに貢献しています。

「有限会社穂友」はこれまでの活動が認められ、福島県主催の「平成29年度豊かなむらづくり顕彰事業」の農業生産部門において優秀賞を受賞しました。

将来展望

「有限会社穂友」は平成25年に策定された小国地区の「人・農地プラン」において中心的な担い手として位置づけられています。梅澤博之代表取締役は、「水田を守っていかないと大切なるふさが無くなってしまふ。今後も農地中間管理機構から農地を借り受け、子孫につないでいきたい。」と語ってくれました。



連日多くのお客さんと賑わう直売所『かぼちゃ』

便秘と下剤のお話

JA福島厚生連 鹿島厚生病院
薬剤科 薬剤科長補佐
斗蔵 勲



はじめに

近年、食生活の欧米化、車社会による運動不足、超高齢化などに伴って、便秘を訴える方が増加しています。便秘は患者さんが訴える症状の中でも頻度が高く、その罹患率は成人の約十四パーセントとされ、特に女性や高齢者に多くみられますが、それほど深刻に考えられていない場合があります。そこで今回は、便秘と下剤についてお話します。

便秘とは

便秘とは、「三日以上便が出ていない状態または毎日排便があっても残便感がある状態」、「排便が数日に一回程度に減少し、排便間隔が不規則で便の水分含有量が低下している状態（硬便）を指す」、「腸管内容物の通過が遅延・停滞し、排便に困難を伴う状態」などと定義されていますが、平成二十九年十月に発行された『慢性便秘症診療ガイドライン2017』では「本来体外に排出すべき糞便を十分量かつ快適に排出できない状態」と定義しています。

原因と対処法

便秘の主な原因としては、加齢による蠕動運動の低下、食生活の変化、運動量の減少、内服薬の影響、精神状態の変化などが挙げられますが、他にも様々な要因が関係していると考えられます。便秘を改善するには、水分や食物繊維の摂取、朝食をきちんと摂るなどの食生活の改善、適度な運動、規則正しい生活などが大切ですが、それでも改善されない場合は下剤などのお薬を使用することになります。

代表的な下剤の種類と特徴

○塩類下剤
・酸化マグネシウム
腸壁から水分を引き込み、便の水分量を増やして柔らかくし、量を増やして大腸を刺激することで排便を促します。しかし、腸管の動きを良くする働きはないので、便が軟らかくても出ない方には不向きです。習慣性が少なく長期的に使用できるときから服用している患者さん、腎機能が悪い患者さん、高齢者の患者さんは、「高マグネシウム血症」

膨張性下剤

○カルメロースナトリウム
多量の水分を吸収して便を軟らかく膨張させ、腸を刺激して排便を促します。多量（コップ一杯以上）の水で服用します。副作用はほとんどないとされていますが、吐き気や膨満感を感じる場合があります。

大腸刺激性下剤

・センナ、センノシド
・大黃
・ピコスルファートナトリウム
・ビザコジル（坐剤）
腸を刺激して腸の動きを活発にし、排便を促します。効果は強いですが習慣性があり、長期的に使用していると効果が薄れてくるとされています。また、服用により腹痛を伴うことも多い下剤です。長期間大量に使用しないよう注意が必要です。

腸液分泌促進薬

○ルビプロストン
腸管内への腸液の分泌を増加させて便を軟らかくし、排便を促します。大腸刺激性下剤のような習慣性がなく比較的安全に

おわりに

一言で便秘と言っても非常に奥が深く、このページで紹介した内容では説明不足な点が多々あるかと思えます。また、下剤もその種類によっては使用できない人や重大な副作用のリスクがあるものもあります。規則正しい生活を心がけ、自分がどのようなタイプの便秘であるかを理解し、自分に合ったお薬を使用することが大切です。



営農振興
支援事業

STOP！農作業事故 ～シーズンオフこそ安全対策を～

農作業による事故を減らすため、農業機械の日々の取扱・点検、農作業安全の基本動作の励行の重要性について、再度考えませんか。

去年は、農作業中に「ヒヤリ」としたこと、「危機一髪」だったことはなかったでしょうか。シーズンオフの対策として作業場所の整理・清掃や照明の改善、工具や器具の点検・補充は今後の作業性・安全性に大きな影響があります。これらの対策は、シーズン中にはなかなかできませんが、逆にシーズンを過ぎると忘れてしまいがちです。今年のシーズンオフは、作業を改めて振り返り、安全対策に取り組まれてはいかがでしょうか。

◆農作業全般の安全対策◆

- 取扱説明書の理解
- 作業前の打ち合わせ
- 安全保護具の着用
- エンジンの停止方法の確認
- 清掃はエンジンを停止

◆刈払機の注意点について◆

- 刈払機の事故特徴
- キックバック
 - 飛散
 - 転倒
 - 共同作業
- 一番負傷事故が多い

◆刈払機の事故対策◆

- 作業前に障害物の確認
- 適切な作業方法（右から左、左上3分の1）
- 飛散防護カバーの装着
- 安全保護具の着用



◆4S活動(カイゼン)◆

- 整理：不要なものを捨てる
- 整頓：使いやすいように
- 清掃：掃除して点検も
- 清潔：整理・整頓・清掃の徹底

せり情報

販売情報

■JAふくしま未来実績（開催日 1月15日・16日）

		単位:円(税込)								
性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	64	64	731,329	1,107,000	460,080	286	2,554	292	779,701	-48,372
去	91	91	886,870	1,162,080	504,360	318	2,791	282	882,035	4,835
計	155	155	822,646	1,162,080	460,080	305	2,699	286	841,872	-19,226

■福島県家畜市場（開催日 1月15日・16日）

		単位:円(税込)								
性	入場	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	平均日令	前月価格	前月比
雌	288	288	746,573	1,303,560	247,320	288	2,588	291	757,921	-11,348
去	400	400	869,827	1,306,800	477,360	312	2,789	283	882,856	-13,029
計	688	688	818,232	1,306,800	247,320	302	2,709	286	830,513	-12,281

■乳牛せり市場（開催日 1月21日）

		単位:円(税込)							
	成立	平均価格	最高価格	最低価格	体重	kg単価	前月価格	前月比	
登録牛	1	358,560	358,560	358,560	-	-	-	-	
E T 和雄	4	624,240	757,080	405,000	111	5,637	584,640	39,600	
乳雄牛	26	110,783	181,440	27,000	76	1,460	102,032	8,751	
F1雌(スモール)	45	246,408	277,560	193,320	77	3,191	245,710	698	
F1雄(スモール)	67	285,152	382,320	111,240	80	3,572	318,924	-33,772	

ワンポイントアドバイス

子牛の去勢は、5か月齢までに行いましょう。発育が良好な子牛であれば、4か月齢実施でもかまいませんが、去勢が遅れると羊を出したり、去勢が遅れた事によって肥育時に影響が出てしまう可能性があるため、早めに行うようにしましょう。去勢後は、牛舎をきれいにし、去勢したか分かるように子牛の耳標番号、実施月日を記録するようにしましょう。

和牛せり市場・乳牛せり市場



みらいろ 作品展



賀賀春
穂やかに
幸多き年に
なりませうように
平成三十一年元旦

武田 みよさん(桑折町)



鈴木 美江子さん(伊達市梁川町)



曳地 美雪さん(伊達市梁川町)



但野 ヨオ子さん(南相馬市鹿島区)



穴戸 フミさん(桑折町)



関根 ヒロ子さん(桑折町)



佐藤 ヨシさん(二本松市)



菅野 恵子さん(桑折町)



近野 カツヨさん(福島市)

作品募集中!
絵手紙、川柳、俳句、短歌の作品を募集いたします。
住所・氏名・年齢・ご連絡先を明記の上ハガキまたは封書にて、お送りください。また、「みらいろ」を見てのご意見、ご感想もお待ちしております。
応募締切は2月19日(火)必着です。
〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来「みらいろ作品展」係
※応募多数の場合は、掲載できない場合もございます。あらかじめご了承ください。



岡崎 イクさん(桑折町)

俳句・短歌・川柳

俳句

たこ上げのたこたこ上がれ空高く
中野 里桜花さん(相馬市)

臘梅や香漂ひて年新
遠藤 文子さん(南相馬市鹿島区)

豆まきす迎いる朝わ東見る
志賀 隆雄さん(南相馬市原町区)

楽しみは福刈りあとの生ビール
夏山 繁樹さん(福島市)

一人居に温もりふくむ賀状舞う
安藤 直子さん(南相馬市鹿島区)

縁側に猫と戯れ日向ぼこ
志賀 方次さん(南相馬市原町区)

雪解けの大地を割つてふきのとう
富田 直子さん(水戸市)

庭先に寒さに耐えて水仙花
富田 タツ子さん(南相馬市小高区)

露天風呂湯気の向こうに雪だるま
松坂 義秀さん(南相馬市原町区)

短歌

大雪のトタン屋根から滑り落ち
どたんばたん何事なりしと
岡崎 英也さん(桑折町)

七才児むねいっぱいのぬくもりは
古希の自分の思い出つづり
佐藤 文子さん(伊達市保原町)

遺跡より出でし胡桃に縄文の
くらしを語り想ひ馳せ合ふ
大内 由美子さん(南相馬市鹿島区)

牛の乳春の値上げに牛鳴きて
四年ぶり四円四月から上り
清水 義宏さん(相馬市)

生きる道ひらに授かる運なれど
苦楽は問われ証は辿る
渡辺 信義さん(伊達市梁川町)

門松は冥土の旅の一里塚
だとかいつ迄続く我旅
中島 ヒロ子さん(相馬市)

冬空も夫の最期は雷雨荒れ
年忌参りは穏やかなりて
大塚 スサ子さん(新地町)

裸跣八十余年文化進み
見上げる大空大泣きするや
吉田 英子さん(伊達市梁川町)

五七五で心も弾みボケ防止
ひらめかず度々モ書き楽し
渡辺 絹子さん(福島市)

冬前に朝日輝やき庭の隅
アナタの好きな侘助の花
穴戸 マリ子さん(福島市)

除夜の鐘遠くに聞いて年を越し
平成の名残り惜しみて初詣
吉田 昭雄さん(南相馬市原町区)

如月に母なる嫁は母のそば
子にもどれ日里帰り出産
伊藤 恵子さん(福島市)

川柳

この寒さコタツが私を呼んでいる
清水 初雄さん(南相馬市原町区)

嫁姑秋茄子ピウンうまなア
石幡 洋さん(桑折町)

自国主義鉄の壁でと無理強いです
菅井 昭子さん(国見町)

冬西日華麗に沈む音もなく
今野 純子さん(新地町)

受験生春を待たずに桜咲く
市山 カツエさん(国見町)

冬休み孫たちと遊び若返る
清水 里子さん(相馬市)

箱根路に春のエネルギー迸る
佐藤 美代子さん(二本松市)

浜中で生産さげよ私達
佐藤 忠良さん(二本松市)

紅白も老の耳には馴染まない
梅村 チヨ子さん(南相馬市小高区)

ただ過ぎる月日に流され古希迎え
畑山 晶子さん(南相馬市鹿島区)

飛ぶ鳥を二羽撃沈文春砲
山本 松太郎さん(本宮市)

日米殺戦時過ぎて友好いと奇怪
武山 勇一さん(南相馬市原町区)

大寒の体をいやす我が家の湯
大畑 敦子さん(南相馬市原町区)

86才の登山家又六レスト目掛けとただ仰天
三浦 良一さん(南相馬市原町区)

終身口溶けチヨバレンタイン
林 はつ子さん(南相馬市原町区)

孫結婚超うれしくもありちと寂しさも
林 マキ子さん(南相馬市原町区)

豊洲市場一匹三億円なら人間は?
引地 茂さん(南相馬市原町区)

風多く雪の姿見えぬ浜通り
太田 幸子さん(南相馬市原町区)

バタバタする魚料理見わち胸中は
藤原 和江さん(南相馬市原町区)

タカ・カラス年始の祝いか争奪戦
太田 三秀さん(南相馬市原町区)

豪雪地雪掃きテレビ身が疲れ
藤原 尚雄さん(南相馬市原町区)

若者に昔を話すと今は今だと
前川 充さん(南相馬市原町区)

ロシヤプッチー領土はうちあち向いてプー
藤原 實さん(南相馬市原町区)

勝力士笑顔でポーズなら何と見る
藤原 元気さん(南相馬市原町区)

猪のシシや今年は猪年罪軽く?
デクノ坊(南相馬市原町区)

50周年最後の謝恩価格でご提供!

福島県内の **JA組合員様限定!!** **1日10部屋限定** **なんと!**

摺上亭大鳥のスタンダードプラン(福島牛しゃぶしゃぶコース)

福島牛しゃぶしゃぶ付き

期間 2019年
1月4日(金)～3月31日(日)

お一人様 **9,350円** (税別)
でご提供! (2割5分引き)
1室2名様の場合、**10,850円!!** (税別)

1室3名様以上
通常 **12,500円** (税別) を

〒960-0201 福島県福島市飯坂町字中ノ内 24-3
ごよーに よいわよ
予約電話 **024-542-4184**
FAX 024-542-0278
HP <http://www.surikamiteiohori.com>

JA共済

公式ホームページ

創造的自己改革実践中!! **11**

～「JAの自己改革に関する組合員アンケート」実施中～
ご協力をお願いいたします!!

JAグループでは、全ての正・准組合員を対象にした「JAの自己改革に関する組合員アンケート」を全国で総力を挙げ、一斉に実施しています。
JAグループは、以下の3つの基本目標を掲げ、地域農業の振興や地域づくりに向けた創造的自己改革に取り組んでいます。

基本目標	JAふくしま未来主な取り組み事項
農業者の所得増大	農業振興支援事業、米複数年(3年)契約、直販拡大、オリジナル肥料作成
農業生産の拡大	JGAP取得、新規農業融資拡大、新規農業者支援、労働災害保険加入拡大
地域の活性化	みらいるポイントカード、地域見守活動、学校教育支援事業、遺言信託

今般、JAグループでは、地域のJAが現在、取り組んでいる自己改革に対する評価をお伺いして、より一層、組合員のみなさまの期待に応え、魅力ある地域の農業や暮らしを支えるJAとなれるよう、組合員アンケートを実施しております。
政府は、平成33年3月まで、自己改革の実施状況等を調査することとしており、改革の進展状況によっては、JA信用事業の分割や准組合員の事業利用規制などが検討される可能性があります。
組合員のみなさまからいただいた評価が、今後、政府が行う准組合員の事業利用規制のあり方などの検討に向けても重要となります。
ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、まだ、記入・提出されていない組合員の方につきましては、本アンケートの趣旨をご理解いただき、何卒ご協力いただきたくお願い申し上げます。

JAの自己改革に関する組合員アンケート

地域の未来につながる創造的自己改革実践中! みなさまの評価・応援が私たちの力になります!

PET-CTがん検診

早期発見こそ、がん治療最大の近道です

SHIRAKAWA KOSEI G.H.

平成31年度 JA福島復興コース

第8期の募集を開始致します!!
1,000名様限定

※第8期限定リピーター割引:
2回目以降のお申込の方は5%引き
(38,950円税込み)

◆検査内容【消費税増税後も同一料金(今期限り)】 ◆対象者
・PET-CT検査のみ 41,000円(税込) / リピーターの方は38,950円(税込) 福島県内JAの正・准組合員とご家族
・PET-CT検査+ピロリ菌検査(便検査) 45,000円(税込) / リピーターの方は42,750円(税込) ◆検診実施期間
・脳ドック(オプション) 12,960円(税込) 2019年4月1日～2020年3月31日まで

お申し込み・お問い合わせ
☎0248-22-2282 (月～金8:30～17:00)
JA福島厚生連 白河厚生総合病院 PET画像診断センター

福島県内統一キャンペーン

自動車共済

フルマスタージャのクルマスター キャンペーン

キャンペーン期間 平成31年3月31日まで

新規に お見積りをご依頼 いただいた方の中から 抽選で 総計320名様に 素敵なプレゼント!!

A賞 奥飯坂「摺上亭大鳥」のご優待券
各期2名様

B賞 各期8名様に ドライブレコーダー

G賞 各期70名様に アンブレラケース

応募要項
現在他社ご加入のお車の保険の証券をご用意ください。また新規車両購入などを予定されている方は、車名、型式、年式をお知らせの上、JA自動車共済のお見積書のご作成をご依頼いただくだけで抽選の対象となります。
①抽選について: 厳正なる抽選の上、当選者の決定をいたします。なお、当選者の発表は賞品のお届けをもって代えさせていただきます。
②ご応募いただいた組合員・利用者等の皆さまの情報は、JA及びJA共済連の事業及び各種サービスの提供・ご案内・充実等の目的以外には利用いたしません。また、JA共済は「個人情報保護方針」を定め、組合員・利用者等の皆さまの情報の保護に努めております。
※詳しくは、お近くのJAまたは共済代理店までお問い合わせください。

今すぐ、お見積りをご依頼ください!

JA共済

≡ 元気にすくすく ≡
みらいっ子



★ 福島地区 ★



ご飯大好き姉妹です！
 スクスク成長してね

- 福島市
- 齋藤 正光さん、真理子さんのお子さん
りりな
 - 理々奈ちゃん(3歳)
ありな
 光那ちゃん(1歳)

★ 安達地区 ★



元気に育ってね

- 本宮市
- 渡邊 剛さん、智美さんのお子さん
そうた
 - 蒼大くん(5歳) 悠真くん(3歳)
はやと
 颯斗くん(1歳)

★ そうま地区 ★



毎日、元気いっぱい!! ケンカも絶えないけど、ずっと仲良しでいてね。

- 南相馬市
- 大谷 裕幸さん、知維さんのお子さん
れお
 - 玲雄くん(5歳)
りん
 綸くん(3歳)

★ 伊達地区 ★



2人仲良く育ってね!

- 伊達市
- 長澤 佑磨さん、紗千さんのお子さん
なお
 - 奈央ちゃん(4歳)
みお
 実央ちゃん(7か月)

みらいポイントカード協力店紹介

みらいポイントカード協力店で**おトクなサービス**を受けよう!

ここではみらいポイントカードを提示することで、サービスが受けられるお店を紹介します。



うつわの岡崎

温もりとふれあいのお店を目指しているお店です。店内のギャラリーは一般に開放しているため、お買い物と一緒に作品を楽しむことができます。

住所 福島市置賜町8-1
 営業時間 9:30~19:30
 定休日 月曜日
 TEL 024-522-0463

サービス内容
10%割引



(有) 小田商店

TOP DRY、アサヒメディカルウォーク、ワールドマーチなどを取り揃え、皆様の足のお悩みを解決できるように努めます。年2回の足型測定会も催しています。

住所 福島市町庭坂字畑外7-1
 営業時間 9:00~18:00
 定休日 日曜日
 TEL 024-591-1018

サービス内容

5%割引※食料品・特価品・指定商品を除く1万円以上のシューズお買い上げの方に無料くつ磨き券1枚進呈



(有) 藤川屋

“新発売”梁川のあんぽ柿のお菓子をぜひご賞味ください。

住所 伊達市梁川町字田町21
 営業時間 8:30~19:00
 定休日 1の付く日
 (土日の場合翌月曜)
 TEL 024-577-0270

サービス内容

1,000円以上お買い上げの方に家伝茶まんじゅう1つサービス



若木屋菓子店

80年以上続く菓子店。販売する商品は、出来る限り「国産」や「手作り」にこだわっています。一番人気のブランドケーキ(1本2,300円)は、県内外から多くの方が買い求めに来ます。

住所 伊達郡川俣町仲ノ内2
 営業時間 9:00~19:00
 定休日 不定休
 TEL 024-565-2880

サービス内容

10%割引



石田屋菓子店

店主手作りみそまんじゅう、茶まんじゅうと季節限定いちご大福、甘さ控えめクリスマスケーキが押し商品です。

住所 伊達市霊山町石田字中瀬38
 営業時間 8:00~19:00
 定休日 無休
 TEL 024-586-1065

サービス内容

1,000円以上お買い上げで太鼓ばやし(せんべい)1袋サービス



山形屋酒店

品揃え豊富な酒類に併せ、仕出し、お弁当まで取り扱っております。まずはお電話を!

住所 国見町山崎字太子堂17-9
 営業時間 8:00~19:00
 定休日 無休
 TEL 024-585-2241

サービス内容

お買い上げで粗品サービス



玉嶋屋

玉嶋屋にて製する羊羹は、昔より二本松羊羹として名物に数えられます。ご来店お待ちしております。

住所 二本松市本町1-88
 営業時間 7:30~18:50
 定休日 無休
 TEL 0243-23-2121

サービス内容

1,000円以上お買い上げで玉羊羹1つプレゼント



三好製菓

昔ながらの手作り玄米パンがおススメです。ご来店お待ちしております。

住所 二本松市郭内一丁目195-8
 営業時間 10:00~19:00
 定休日 毎週日曜日
 TEL 0243-22-2086

サービス内容

1割引またはコーヒー1杯サービス



(株)今野海産

自社製造加工で①良品質のものを②安心で③安全に提供します。

住所 相馬市日下石字北田311-4
 営業時間 8:00~17:00
 定休日 日曜日(7, 8, 12月は無休)
 TEL 0244-35-2673

サービス内容

2,000円以上お買い上げで粗品(主海産物)進呈



南屋菓子店 cake house ル・エムズ

オリジナルのデコレーションケーキが人気! 好きなキャラクターや好きな方、ご自分の写真でお祝いしましょう♡

住所 二本松市油井字漆原町31
 営業時間 8:30~19:30
 定休日 毎週月曜日
 (月曜祝日の場合火曜)
 TEL 0243-22-0038

サービス内容

会計から5%引き、コーヒーサービス



さらに協力店を知りたい場合は、各直売所に置いてある「協力店ガイド」をご覧ください。

羽賀が聞く!

愛知県からきた広報課の羽賀大貴職員が役員インタビューを行い、新人だからこそ聞き出せた「トップの素顔(仕事に対する想いや休日の過ごし方など)」を聞き出します。第11弾は共済担当の荒美代子常務にインタビューしました。

Q 趣味は何ですか。

カラオケや踊ることが元々好きで、平成20年から、興味があった日本舞踊を始めました。定期的に練習を行い、地域の皆さんの前で披露しています。また、健康のために週に2回ほど体操教室に通っています。さらに、最近ゴルフを始めたので、楽しむことはもちろん、練習して上手になってコースを回りたいです。



プロ野球47年会の皆さんとの一枚

Q 今後の目標はなんですか。

共済事業は、組合員・利用者様のニーズに応じた安心と満足を提供するものです。組合員・利用者様に何かあった時の保障。また、何事もなく満期を迎えた際にもらえる安心。共済は皆様の生活に欠かせない事業です。ライフアドバイザー(LA)は推進するだけでなく、相談や見直しなどお客様にあった最適なプランをご提案致します。赤ちゃんから大人まで、皆様の「ひと・いえ・くるまの総合保障」を今後も大切にして参ります。

女性役員の立場では、女性が活躍できる環境づくりと、自ら前に出ていける人材育成に取り組みたいと思います。

「女性らしさ」を忘れず、何事にも自信をもって挑戦してもらえよう、女性管理職を対象とした研修会を開催したいです。



コンプライアンス巡回で職員の話聞く荒美常務

Q 女性役員として考えていることは何ですか。

男女平等と言われていますが、まだまだ女性が前に出ていないのが現状です。男性にできることもあれば、女性にしかできないこともあるので、女性が前に出て男性と一緒に成し遂げていくことが大切だと思っています。女性の管理職を増やすためにも、私が女性役員の立場を確立し後継者へつなげていくことが必要だと考えています。

Q 広報誌を愛読してくださっている皆様へ一言。

広報誌は組合員とJAがつながる大切な情報誌です。お互いに尊重し、意見を出し合いながら皆様から必要とされるJAづくりをしてまいりたいと思っております。そのためにも皆様からの貴重なご意見をよろしくお願い致します。

JAふくしま未来の概要

平成30年12月末現在	
組合員数(正)	47,412人
(准)	47,119人
役員数	55人
理事	8人
監事	
職員数	1,341人
准職員数	319人
出資金	16,301百万円

事業実績

購買品供給高	12,394百万円
販売品販売高	25,751百万円
貯金高	724,371百万円
貸付金高	174,788百万円
長期共済保有高	2,620,975,090百万円

編集後記

今月号が今年度最後の広報誌でした。今年も多くのお客様に読んで頂きありがとうございました。特集ページにもありましたが、来年度からリニューアルします。1年間「羽賀が聞く」でトップインタビューを行い、貴重な経験をさせてもらいました。寂しいですね... 2月14日はバレンタインデー! チョコを手紙に変えて広報誌の感想を頂けたら嬉しいです♪ (羽賀)

理事会報告

第11回理事会 日時▶平成30年12月27日(木)午後1時30分
場所▶JA福島ビル 1001会議室

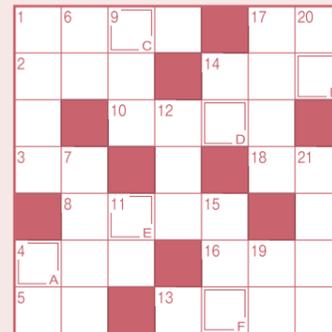
協議事項

- 議案第1号 共済規程の一部変更について
- 議案第2号 国民年金基金の事務委託に関する覚書の再締結について
- 議案第3号 「福島大学食農学類」設置支援に向けた資金拠出について
- 議案第4号 役員候補者推薦会議招集者の承認について
- 議案第5号 総代選挙事務担当者の承認について
- 議案第6号 役員報酬審議委員会の設置について

CROSSWORD PUZZLE

クロスワードパズル

二重マスの文字をA~Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



答え A B C D E F

応募方法

官製ハガキに、①パズルの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧JAや広報誌に関するご意見、ご要望、地域話題等を記入の上、下記の宛て先までご応募ください。

宛て先

〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来「広報誌クロスワードパズル」係

締め切り

平成31年 2月19日(火)必着

※記載された個人情報は、賞品の発送以外の目的には使用いたしません。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

タテのカギ

- 片目だけパチンとつむります
- 夜空できらめきます
- 不満がたまるとこぼしてしまうことも
- ショベルカーやブルドーザーなどのこと
- ホエールはクジラ、ドルフィンは——
- 師匠に就いて学ぶ立場です
- 丸木を組んで作る舟
- 平和の象徴とされる鳥
- コンビニで免許証の——を取った
- 機嫌がいいときに漏れる「フンフンフン」
- なめて味わうお菓子
- アイロンをかけてのばします
- 先は闇、慎重に進みたいものです

ヨコのカギ

- ホー、ホケキョ!
- わずかな希望のことを——の望みともいいます
- 当たりかな、外れかな
- カビが増殖するために飛ばします
- 春・夏・秋・冬と巡ります
- 長湯をして——のように真っ赤になった
- 受験生に問題用紙と——用紙が配られた
- しょうゆ、みそ、塩、豚骨……色んな味があります
- 開店祝いの札を付けた物が店先にずらりと並ぶことも
- 耳たぶに穴を開けて着けます
- 2本で1膳と数えます
- 祝いの席では頭頂きが用意されることもあります

先月号の答え

カ	マ	ク	ラ	ク	イ
タ	ク	ム	ロ	マ	チ
ナ	ラ	ク	ジ	ゴ	
	ギ	リ	チ	ヨ	コ
オ	ツ	ウ	ン	カ	
ヒ	メ	ク	リ	ジ	ン
レイ	ツ	キ	キ	リ	

マ × マ × キ

たくさんのご応募ありがとうございました。
正解者の中から抽選で「みらいるオリジナルグッズ」を10名様にお送りさせていただきます。



JAふくしま未来オリジナルキャラクター 桃之介

JAの介護福祉事業

地域の介護をみんなで支え合おう!!

JA共済では地域貢献活動の一環で、介護事業所に向きそのノウハウを提供する活動がされています。

JAは1月18日、中伊豆リハビリテーションの理学療法士の先生をデイサービスセンターもとみやに招き、利用者様への機能訓練方法を職員へ指導していただきました。

また利用者様が帰られた後には、勉強会を開催。各職員から積極的な質問が出され、先生との意見交換をしながら介護サービスのノウハウを学びました。

これからも利用者様が住み慣れたご自宅で、自立した日常生活を送れるよう支援してまいります。



全職員による勉強会の様子



利用者様への機能訓練の様子

訪問介護登録ヘルパー募集中!

資格条件 介護初任者ヘルパー 2級以上
介護福祉士資格者優遇

お問い合わせ先 経済部介護福祉事業課
各地区担当まで

- 福島地区 024-565-3200
- 伊達地区 024-575-0104
- 安達地区 0243-24-6211
- そうま地区 0244-46-5037

下記職員も募集しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

伊達地区 介護支援専門員
介護准職員(※介護正職員登用有)

全地区

休日ローン相談会開催

住宅・マイカー・教育など各種ローンについての相談会を開催しています。お気軽にご相談ください。
ローンセンターは日曜日も営業しています。

日時:2月24日(日) 9:00~15:00

場所:

福島地区

福島地区 ローンセンター(024-555-0840)

庭坂支店(024-591-1271)

川俣支店(024-565-2166)

伊達地区

伊達地区 ローンセンター(024-575-0556)

安達地区

安達地区 ローンセンター(0243-24-1127)

そうま地区

そうま地区 ローンセンター(0244-46-2234)

その他、詳しくはお近くのJA窓口までお問合せ下さい。

福島地区

野菜栽培指導会のお知らせ

今月の内容

- ①野菜の農薬の適正使用について
- ②農薬登録における適用作物分類について
- ③残留農薬超過事例について

★講師 福島県北農林事務所 農業振興普及部

2月25日(月)

10:30~ 松川宮農センター会議室

14:00~ 川俣飯野宮農センター会議室

2月26日(火)

10:30~ 北信支店会議室

14:00~ 庭塚地区活性化センター会議室

2月27日(水)

10:30~ 福島南支店会議室

14:00~ 立子山地区活性化センター会議室

※最寄りの会場へお越しください。

お問合せ先:直販課福島地区センター

TEL:024-553-3657 FAX:024-553-3119

全地区

—福島の「りんご」と福岡の「ゆず」でジャムを作りました—



平成29年7月の九州北部豪雨発災以後、みらいろ女子会は被災地の朝倉市杷木と朝倉郡東峰村のみなさんと交流を続けています。「災害からの復興」に向けて寄り添いながら前進していく「福島×福岡」の絆の証として、両県の特産物を合わせた「ゆず×りんごジャム」を作りました。

どちらも素材は「りんご」と「ゆず」



パンやヨーグルト
ドレッシングに◎

林檎×ゆず

りんごジャムにゆず果汁を絞った甘酸っぱいジャム

柚子×りんご

ゆずマーマレードに角切りりんごを加えたほろ苦ジャム



カクテルやチーズ
お肉のソテーに◎

【林檎×ゆず】と【柚子×りんご】が1瓶ずつ入っています

販売
価格

1箱 **1000円**(税込)

ジャムについてのお問合せはみらいろ女子会事務局(024-573-7121)まで!

JAふくしま未来

広報誌

2月号

2019年2月1日発行



JAふくしま未来

ふくしま未来農業協同組合 編集:企画部広報課

〒960-0185 福島県福島市北矢野目字原田東 1-1 TEL:024-573-7121 URL:http://ja-f-mirai.or.jp/